

□議員名：岡山明

1 公用車の維持管理について

論点	公用車の保有台数は何台か、稼働率は掌握しているのか。
回答	庁用自動車の保有台数については現在175台。財政課で一括管理している台数としては35台であり、特別会計については9台、企業会計については4台である。稼働率については、令和6年度の上半期で53.2%である。

論点	公用車の運行管理、また車検などの維持管理の状況はどうか。
回答	財政課で管理している自動車の維持管理の状況については、費用面や維持管理にかかる負担等を総合的に勘案し、最も有効と判断する手法により、公用車の保有を行うようにしている。その結果、リース車が多くなってきている。リースで庁用自動車を保有する場合は、車検等の維持管理は全てリース会社が行うことで、職員の負担軽減につながっている。

論点	アルコールチェックは2023年の12月1日から義務化されている状況であるが、本市のアルコール検知機を用いた運用状況はどうか。
回答	安全運転管理者が備えている運転日誌に、アルコール検知機の数値を記入するという形での確認を行っている。休日には、管理者がいないということはもちろん想定されるが、安全運転管理者がしっかりと管理しているということには変わりないと思っている。

論点	昨年から今年にかけて県内に2件、車検切れの公用車が3か月から4か月の間、長期にわたって公務として使われていた。また1台は自賠責保険も切れた状態で使われていたようである。そういう事案が発生しているが保守点検の対応はどうか。
回答	今年度、県内で相次いで車検切れの問題が起きている。それを受けて、山口運輸支局から公用車の適切な保守管理について、周知依頼があり、財政課のほうから、各部署に適正管理についての文書を発

	出し、注意喚起を行った。
--	--------------

論点	公用車の全庁共有を進め、各部署の管理負担を軽減するとともに、保有台数の適正化が図れるのではないかな。
回答	一元管理することで効率が図られるという一般論はある。しかし、特別会計のもの、現場に出る機会の多い車等に関しては、それぞれの課での管理のほうが運用しやすいため、今の体制を変えるつもりはないが、リース車等については今後増やしていく予定である。

論点	災害時の高潮ハザードマップエリア内において、小野田消防署の消防車両は避難場所として、小野田霊園が指定されている。消防団の消防車両の事前避難の対応はどうか。
回答	消防団に関しては、緊急移動先は定めていない。場合により避難広報や避難誘導等の活動を行っている可能性も高く、臨機応変に高台に移動する等の対応を指示している。

2 インクルーシブ遊具の設置について

論点	市内の公園には健康遊具が4か所設置されている。高齢者、子供たち、また障害者、保護者、子育て世代との交流を図れるような、そういった健康遊具とインクルーシブ遊具との複合遊具を設置するための環境整備が必要と思われる。市内の健康遊具の設置状況はどうか、お聞きする。
回答	市が設置した健康遊具については、令和2年度に須恵健康公園に7基、令和3年度に江汐公園グリーン広場に6基、令和4年度に厚狭川河畔寝太郎公園の夢広場に6基を設置している。また、厚狭川の堤外地にある東下津河川公園には8基の健康遊具が、平成14年度に山口県によって設置されている。

論点	健康遊具の使用稼働状況はどうか。須恵健康公園においては、体験する会合が5月から11月、月1回程度で6回開催されているようである。参加人数等はどうかな。
回答	健康遊具の使用状況については、利用者数は把握していないが、高齢

	者のみならず、多くのお子様にも御利用いただいている状況は確認している。須恵健康公園においては、体験する会合を開催第6回目までを予定していたが、1回は雨天で中止になっている。合計で5回開催し、47名の方が参加している状況である。
--	--

論点	インクルーシブ遊具の設置状況はどうか。インクルーシブ遊具は市内の公園のどこかにあるのか。
回答	今現在、市内においてはインクルーシブ遊具が設置された公園はない。

論点	インクルーシブ公園は地域の人との関わりを生かせる、関わりを生み出す役割を担っている。一人でも多くの人が利用できる公園の整備、それぞれの公園の特徴、魅力を伸ばす取組の中に健康遊具やインクルーシブ遊具を含む複合遊具としての設備は必要不可欠である。公園設置の充実について、まずはインクルーシブ遊具の設置の考えはどうか。
回答	インクルーシブ遊具の今後の設置候補箇所としては、糸根公園がある。糸根公園は、スマイルエイジングパークとして再整備する計画としているので、健康遊具と合わせてインクルーシブ遊具の設置については、今後検討していきたいと考えている。補足であるが、きらら交流館のリニューアルの工事を進めているが、そちらにもインクルーシブ遊具を導入することを検討している。